



未来を夢見て Season 2

2021/12/3 No. 113

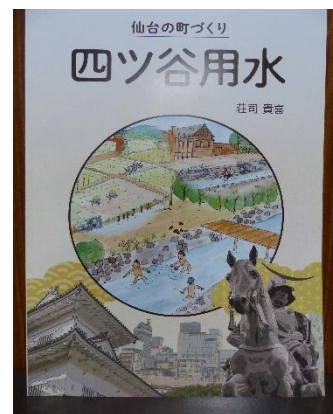
師走、小野小学校にも初雪・・・

師走、12月になりました。今週に入って寒い日が続き、仙台では12月2日（木）に初雪が観測されました。学校でも、この日からストーブに火が入り、いよいよ冬本番。今年の冬も感染症対策に万全を期しながらの暖房です。換気に十分配慮して、教室内の環境を整えていきましょう。

さて先週、宮床地区の民生委員児童委員協議会の皆様から（花を見て子供たちの笑顔が増えますように・・・）という願いを込めてシクラメンが寄贈されました。昇降口に展示していただいているので皆さんも気が付かれたことと思います。



11月からスタートした3年生以上の学級での私の授業も、12月3日（木）の6年3組が最後となりました。今週は、6年生の各学級に1時間ずつ伺いましたが、流石に6年生だけあって、聞き上手で、落ち着いて話を聞いてくれる様子にとっても感心しました。6年生の授業では、冒頭、修学旅行で学んだ白虎隊で唯一生き残った飯島貞雄さんの終焉の地の石碑が仙台市内にあることも紹介させていただきました。授業後には、6年1組の代表の皆さんが校長室に感想を届けに来ていただきました。皆さんの感想から、6年生の皆さんが、命の大切さや一生懸命に生きることの尊さを改めて感じてくださったことが分かって、とてもほっとした気持ちになりました。



さて、写真は11月28日（日）の河北新報朝刊で、「週刊ベストセラー」として県内の販売数第1位として紹介されていた『仙台の町づくり 四ツ谷用水』（庄司貴喜著 金港堂出版）です。実は筆者の庄司先生は大変お世話になった大先輩でもあるので、早速本屋さんに行って手にとってみました。内容は、子供たちの教材として調べたことをスライドにまとめられたものがベースになっていますが、仙台の昔を知る大人の読み物としても大変興味深く拝読させていただきました。内容もさることながら、おいくつになられても誠実に教材に向き合っておられる庄司先生の姿勢に胸が打たれた一冊でした。校長室に置きましたので興味があるかたは遠慮なく手に取ってみてください。

（文責：手代木）